

# 平成30年 特許法等の一部改正 料金新減免制度

個人①

## 【対象者と措置内容の詳細】

(6)個人(市町村民税非課税者等)

条件: 特許: 2019年4月1日以降に**審査請求**をした案件

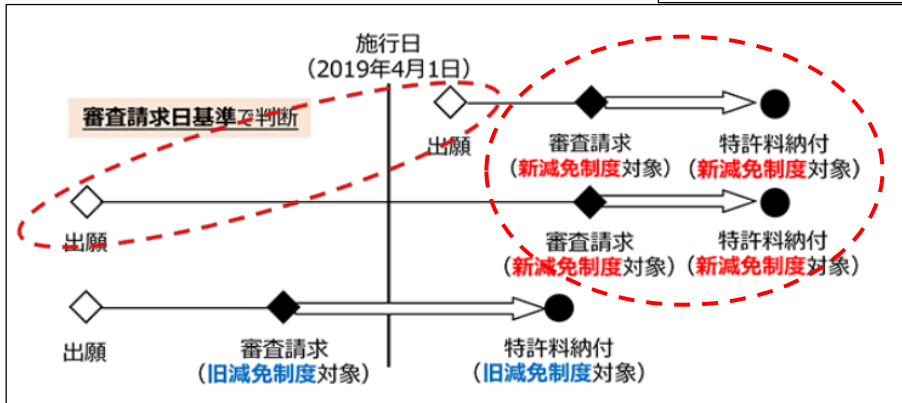
措置: 特許: 「審査請求料」、「特許料(1~10年分)」の免除・軽減、

実案: 「技術評価の請求手数料」、「登録料(1~3年分)」の免除・軽減・猶予

【備考】 特許: 出願審査請求料の値上げとの関係

・2019年4月1日以降に**出願**した案件

減免制度は出願日には無関係



・出願審査請求料の引き上げ **118,000円** + 請求項数 × 4,000円 ⇒ **138,000円** + 請求項数 × 4,000円

## ①特許

要件	特許			特許法施行令の号の記載	
	審査請求料	特許料(第1年分から第3年分)	特許料(第4年分から第10年分)	審査請求	特許料減免
生活保護を受けている者	免除	免除	1/2に軽減	特許法等関係手数料令第1条の2第1号イに掲げる要件に該当する請求人である。減免申請書の提出を省略する。	特許法施行令第9条第1号イに掲げる要件に該当する申請人である。
市町村民税非課税者	免除	免除	1/2に軽減	特許法等関係手数料令第1条の2第1号ロに掲げる要件に該当する請求人である。減免申請書の提出を省略する。	特許法施行令第9条第1号ロに掲げる要件に該当する申請人である。
所得税非課税者	1/2に軽減	1/2に軽減	1/2に軽減	特許法等関係手数料令第1条の2第1号ハに掲げる要件に該当する請求人である。減免申請書の提出を省略する。	特許法施行令第9条第1号ハに掲げる要件に該当する特許出願人である。減免申請書の提出を省略する。
事業税非課税の個人事業主	1/2に軽減	1/2に軽減	1/2に軽減	特許法等関係手数料令第1条の2第1号ニに掲げる要件に該当する請求人である。減免申請書の提出を省略する。	特許法施行令第9条第1号ニに掲げる要件に該当する特許出願人である。減免申請書の提出を省略する。

様式見本: [https://www.jpo.go.jp/system/process/tesuryo/genmen/genmen20190401/02\\_08.html#tokkyo](https://www.jpo.go.jp/system/process/tesuryo/genmen/genmen20190401/02_08.html#tokkyo)

## ②実用新案

要件	実用新案		添付書類	減免申請方法	
	技術評価の請求手数料	登録料(第1年分から第3年分)		技術評価の請求手数料	登録料
生活保護を受けている者	免除	免除	生活保護を受けていることを証する書類	実用新案技術評価請求料減免申請書を提出(次頁②参照)	実用新案登録料減免申請書を提出(次頁①参照)
市町村民税非課税者	免除	免除	市町村民税非課税証明書		
所得税非課税者	1/2に軽減	3年間猶予	所得税が課されていないことを証する書類		

実用新案の減免申請方法:

[https://www.jpo.go.jp/system/process/tesuryo/genmen/genmen20190401/02\\_08.html#jitsuyo](https://www.jpo.go.jp/system/process/tesuryo/genmen/genmen20190401/02_08.html#jitsuyo)

① 登録料の減免申請書

<p>【書類名】 実用新案登録料減免申請書</p> <p>【提出日】 令和〇〇年〇〇月〇〇日</p> <p>【あて先】 特許庁長官 殿</p> <p>【出願の表示】</p> <p>【出願日】 令和〇〇年〇〇月〇〇日提出の実用新案登録願</p> <p>【整理番号】<sup>1</sup> <u>〇〇〇〇〇〇〇〇〇</u></p> <p>【申請人】</p> <p>【識別番号】 〇〇〇〇〇〇〇〇〇</p> <p>【住所又は居所】 東京都千代田区轟が関3-4-3</p> <p>【氏名又は名称】 特許 桜子</p> <p>【申請の趣旨】 実用新案法第32条の2の規定に掲げる者</p> <p>【申請の理由】 実用新案登録料の免除</p> <p>【提出物件の目録】</p> <p>【物件名】 市町村民税非課税証明書 1</p>	<p>特許 印紙</p> <p>( 円 ) *1</p> <p>【書類名】 実用新案登録願</p> <p>【整理番号】 <u>〇〇〇〇〇〇〇〇〇</u></p> <p>【提出日】 令和〇〇年〇〇月〇〇日</p> <p>【あて先】 特許庁長官 殿</p> <p>【考案者】</p> <p>【住所又は居所】 東京都 ■■区××1-1</p> <p>【氏名】 〇〇 〇〇</p> <p>【実用新案登録出願人】</p> <p>【識別番号】 123456789</p> <p>【住所又は居所】 東京都 ■■区××1-1</p> <p>【氏名又は名称】 〇〇 〇〇 (印) 又は <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">識別ラベル</span></p> <p>【納付年分】 第1年分から第3年分</p> <p>(【手数料の表示】 *2) 123456</p> <p>(【予納台帳番号】) 14000</p> <p>(【納付金額】 *3)</p> <p>【その他】 *4 <u>実用新案法第32条の2の規定による実用新案登録料の第1年分から第3年分の免除</u></p> <p>【提出物件の目録】</p> <p>【物件名】 実用新案登録請求の範囲 1</p> <p>【物件名】 明細書 1</p> <p>【物件名】 図面 1</p> <p>【物件名】 要約書 1</p>
--	---

整理番号の記載は合わせること。  
(記載していない場合は不要です。)  
【その他】欄は必ず記載してください。

実用新案登録料の第1年分から第3年分が免除される場合であっても、出願料は免除されません。

② 技術評価請求手数料の減免申請書

<p>【書類名】 実用新案技術評価請求料減免申請書</p> <p>【提出日】 令和〇〇年〇〇月〇〇日</p> <p>【あて先】 特許庁長官 殿</p> <p>【出願の表示】</p> <p>【出願番号】 実願〇〇〇〇-〇〇〇〇〇〇</p> <p>【申請人】</p> <p>【識別番号】 〇〇〇〇〇〇〇〇〇</p> <p>【住所又は居所】 東京都千代田区轟が関3-4-3</p> <p>【氏名又は名称】 特許 桜子</p> <p>【申請の趣旨】 実用新案法第54条第8項の規定に掲げる者</p> <p>【申請の理由】 <u>実用新案技術評価請求料の免除</u></p> <p>【提出物件の目録】</p> <p>【物件名】 市町村民税非課税証明書 1</p>	<p>【書類名】 実用新案技術評価請求書</p> <p>【提出日】 令和〇〇年〇〇月〇〇日</p> <p>【あて先】 特許庁長官 殿</p> <p>【出願の表示】</p> <p>【出願番号】 実願〇〇〇〇-〇〇〇〇〇〇</p> <p>【評価の請求に係る請求項の数】 2</p> <p>【評価の請求に係る請求項の表示】 請求項1、請求項2</p> <p>【請求人】</p> <p>【識別番号】 123456789</p> <p>【住所又は居所】 東京都 ■■区××1-1</p> <p>【氏名又は名称】 〇〇 〇〇 (印) 又は <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">識別ラベル</span></p> <p>【その他】 * <u>実用新案法第54条の8の規定による実用新案技術評価請求料の免除</u></p> <p>【その他】欄は必ず記載してください。</p>
--	---